

## 助成対象事業成果概要報告書(概要版)

制度名	チャレンジド向け通信・放送役務提供・開発推進助成金
助成対象事業名	「モバイル型情報保障サービス(e-ミミ)」
助成対象事業者名	株式会社アイセック・ジャパン
助成金の額	11,297千円

### 【助成対象事業の全般について】

①	助成対象事業の概要	聴覚障がい者の学びを支援すべく、高等学校および講演会・セミナーへの遠隔力のパソコン文字通訳による文字情報配信提供
②	助成対象事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>①高等学校への情報保障の実施</li> <li>②大学への情報保障の実施</li> <li>③講演会・セミナーなどへの情報保障の実施</li> <li>④武雄市議会で実施している議事速報の横展開</li> </ul> 上記を行い、自立化を目指す

### 【平成26年度実施部分について】

③	助成対象事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>①都立大森高校2名、日体荏原高校2名、筑波大学付属坂戸高校1名、沖縄県立中部農林高校1名の高校生に情報保障を実施</li> <li>②筑波技術大学、名桜大学、京都産業大学、日本福祉大学、静岡福祉大学に情報保障を実施</li> <li>③講演会・セミナーだけでなく、今年からラジオ番組の情報保障も実施。合計73回</li> <li>④武雄市議会の議会ライブ字幕及び速報を実施</li> </ul>
④	助成対象事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>①の高校生の情報保障は合計280時間であった。</li> <li>②大学に対する情報保障は186.5時間であった。</li> <li>③講演会・セミナーだけでなく、ラジオ番組の情報保障をおこなった。テレビのライブ字幕についても引き合いが増えてきている。</li> <li>④武雄市議会のモデルの横展開を検討している議会が増えてきている。</li> </ul> 自立化はまだできていないが、上記の実施により、売上が726万円となった
⑤	補足説明事項	